

(8) ゼッケン

エントリー後に公式サイトへゼッケン番号開示があるので、必ずチェックし当日までにマシンフロントに見えやすいように貼る事。
※可能であれば、左右後方にも貼っていただくと、カウント作業で助かります。

(9) 車両検査

- a：車両検査は、示されたタイムスケジュールにしたがってパドックエリア内において行われる。
- b：車両検査の際はライダー全員がフル装備で、必ずタイムスケジュールに示された時間内に検査を受けなければならない。
- c：車両検査において、規則不適合や安全上出場が不適当と判定された車両は公式予選を含む一切の走行を拒否される事もある。

(10) ブリーフィング（ルール説明等）

参加する選手、ピットクルー、付き添いスタッフは全員が受けなければならない。

(11) 公式練習（フリー走行）

ライダーはタイムスケジュールに定められた公式練習に参加しなければならない。

(12) 公式予選

公式予選は無い。

(13) 決勝スタート 進行

a：スタートの方法

自身のマシンに行く際は、必ず他車の後ろを通る事。

スタート時には係の指示に従いスタート位置へ進み待機。

スタートはル・マン方式である。スタート合図によりライダーがマシンまで走り、エンジンを始動し準備出来次第スタートする。

※スタート時は周りの状況を良く見て、決して無理な追越し等はしない事。

(14) 決勝レース

- ・初心者や腕に自信のない方は、事前に緑のリュックカバーを本部で借りる事。
- ・前者を追い越す時には決して無理にしないこと。
- ・もしも目の前に転倒等しているライダーがいたら、状況を見て安全に横を通過すること。
- ・助けようと思いきや急に止まると後続車にとって危険な時もあります。

(15) コース

- ・追い越し禁止区域がある場合もあります。前車がいかに遅くとも必ず守って下さい。禁止違反者は周回数が減算されます。
- ・コースを仕切るテープや杭を倒した場合、ペナルティ1周と自分で直す必要がある。
- ・コース上で故意に停車しない事。止まらざるを得ない場合は後続車にアピールし安全にコース外へ車両を押し出して下さい。

(16) レース中オフィシャルの合図

各所にオフィシャルを配置します。旗で危険を知らせたり声かけをしますので、オフィシャルの指示を必ず守って下さい。

※オフィシャルは自身のクラス以外で募集します。積極的にご協力をお願いします。

(17) 耐久終了・ゴール

レース時間が経過した時点でオフィシャルが一齐に旗を振り出し、その後トップがチェッカーを受けるとレースは終了。

走行ライダーはその週の最後まで走り、順位が決定する（レース時間+1周）

(18) 優勝者、入賞者、および完走者

本大会本部が示す者。（1名チームは3周減算、スーパークラスでの13インチ以上の車両は1周減算）

(19) ライダー、ピットクルーの遵守事項

参加者、ライダー、およびメカニックは次の事項を守らなければならない。

- ・本特別規則並びに競技運営上の規定（公式通知等）および競技役員の指示に従うものとする。
- ・メカニックの違反行為は当該ライダーが責任を負うものであり罰則が科せられる。
- ・当日は駐車場に限りがあるので出来るだけチームメンバーでまとまって来場する事。
- ・会場近辺では交通規則を守り、会場内では最徐行。
- ・会場のサーキットロードコース、並びにピットへは立ち入らない。
(ロードコースには当イベント以外の練習走行をしに来ている方もいらっしゃいます)
- ・喫煙は自身のピット内でのみ可能。電子タバコも含む。
- ・ホビーサーキット内での直火禁止。
- ・各自キャンプ用折りたたみ椅子等を御持参する事（テーブル等も）
- ・子供達にとって教育上良くない事はしない事。

(20) 損傷の責任

- ①競技開催期間中に起こった損傷は自らが責任を負うものとする。
- ②競技役員等主催者側はいかなる場合も一切の損害賠償責任を負うことはない。
- ③競技者同士の接触事故による責任は各自の責任とする。
- ④競技に関連して起こった事故により負傷した場合、速やかに大会本部へ報告し簡易治療、または病院へ搬送する事。
そしてその旨を障害保険代行業者へ伝える事。
- ⑤コース内はもとより会場内にいる観客が車両と接触した場合は、100%観客の自己責任となる。
- ⑥特に小さな子供は単独で遊ばせない事！